

お取引様 各位

お客様アンケートご報告

拝啓

貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。毎々格別のお引き立てを賜り、ありがとうございます。厚くお礼申し上げます。

さて、この度はご多忙の中、弊社業務に関するアンケート調査にお応えいただき、ありがとうございます。

3月分アンケート調査の結果について集計致しましたので、ご意見の一部を紹介致します。

■ご意見①■

「日々の掃除でコーティング剤が取れてしまった場合はどうすればいいですか？」

弊社のコーティング剤はゴキブリの習性に基づいて様々な箇所に細かく施工しております。その際に施工した箇所の材質や塗布具合によって、取れてしまう事も稀にあります。弊社としましても、今後より取れにくい様にコーティング剤の質、施工技術の向上に努めてまいります。また、多少取れてしまう事も配慮して、細かく補える様に施工しておりますので、ご安心ください。

■ご意見②■

「コーティング剤を施工後、しばらくたってから外部よりゴキブリが入って来た場合どうなりますか？」

当社の場合、約1年間効力が持続するコーティング剤を併用しています。外部から入って来たゴキブリもコーティング剤を食べて次々に死んでいきます。また、それ以外にも店内侵入や発生がしにくい状況を弊社からご提案をさせて頂きます。もし、ご不安がございましたら何なりとご連絡下さい。

■ご意見③■

「ゴキブリ以外の害虫の駆除も行っていますか？」

はい、行っています。

カ・ハエ・チョウバエ・アリ・ダニ・ネズミ等ほとんどの害虫の駆除が出来ます。無料調査・お見積りも行っておりますので、お気軽にお問合せ下さい。

一部でございますが以上の様なご意見・ご指摘をいただきました。ご意見・ご指摘は全て真摯に受け止め改善してまいります。

どうぞこれからも、忌憚のないご指導・ご鞭撻を賜ります様、よろしくお願い申し上げます。

また引き続き、皆様からいただいたご意見等を紹介してまいりますので、重ねてよろしくお願い致します。

敬具

バラバラにちぎった漢字を組み合わせて
2文字の熟語を作ろう♪ 日々のニュースのどこかにあります。

牛+角+王+刀+里=

昨年2月よりアンケート調査を毎月行っております。
引き続きご協力いただければと存じております。

アンケート専用FAXのフリーダイヤルを設置しておりますので、こちらもご利用くださいませ。

お客様アンケート
お問い合わせ専門FAXフリーダイヤル
見ないムシ

0120-32-3164

※一部八県以外はご利用出来ません。
(東京・神奈川・千葉・埼玉・栃木・茨城・群馬・山梨・静岡)

FCC News

2016年4月号 No.144



Index

お客様アンケートご報告

社長コラム & 社員コラム

季節のムシ暦(100)

生活の豆知識

FCC商品紹介

株式会社 FCC



〒251-0043
神奈川県藤沢市辻堂元町4-3-32
Tel 0466-31-3164
Fax 0466-31-3174
URL <http://www.fccsystem.co.jp>
E-mail info@fccsystem.co.jp

社長コラム

湘南ではたらく小さな会社の社長のblogより

2ヶ月目スタート

昨日、19期初月度が終了しました。お蔭様で良いスタートが切れました。FCC、るる共に達成！特に部門のリーダーの舵取りを評価します。

創業社長の私は、何でも口を出したくなります。我慢我慢です。会社もある程度の規模になったら社長が働かない事が肝心と言われます。

それは、社員1人1人の力を信じて任せることなんですね。口を挟まないで見ているのも結構大変なんです。でも、自分を変えます。

最近はツキも色々巡って来ています。今月来月は新規事業の正念場でもあります。私もがんばりますよ。私は私にしか出来ない事をやるだけです。それから社員が気持ちよく働ける場の提供に努めます。今は改善改善ですが…何れは理想に近づけます。今月も達成して楽しく勢いに乗ります。

最近の食生活

ウエイトを落としています。なので…

最近全く口にしてないものは→カレーライス。炭水化物をどうしても食べ過ぎてしまうので、およそ3ヶ月大好物を断っています。

あまり口にしてないもの→ラーメン。自分に負けたとき時々食べてしまっています。

反対に最近増えたもの→お蕎麦。

外出先でのランチはお蕎麦です。タンパク質を取りたいので鶏せいろか、生卵が入っているとろろ蕎麦が多いです。

かなり増えたもの→卵掛けごはん。

卵はコレステロールに関係ないらしいです。今まで騙されていた。それを知つてからかなり食べてます。本当に美味しい！幸せです。しかも高タンパク低カロリー。

そして頻繁に食べているもの→鳥の胸肉入り野菜スープ。

もちろん胸肉は皮を剥ぎます。野菜は「るる湘南」で売っている地元湘南の有機野菜。

休日の昼はそれだけです。味はその日によって変えます。ガラスープ、ブイヨン、コンソメ、カレー味、出汁スープ…もちろん自分でやります。

かなり評判はいいです

それから炭水化物も少な目ですがしっかり摂ります。もちろん発芽発酵玄米です。

糖質も。これはお酒ですね。

ビールはカロリーOFFです。でも糖質0%は自分としてはダメで、75%OFFか70%OFFならOKです。

で、現在68kg！

焼酎



芋は三岳でしたが、最近はこれが一押しです

侍士（さむらい）の門です。うまいですよ。

ちなみに麦は百年の孤独がBESTです。中々と同じ黒木さんのプレミアムですね。

米は文句なく島銅です。球磨焼酎です。フルーティーですね。大好きな日本酒の福岡県小山市の銘酒鳳凰美田に何となく似ています。

焼酎は太らないので良いですね♪

パソコンからFCCブログをチェック!!

FCCニュースに掲載しているブログ記事以外にもFCCホームページには多くのブログがあり、業務の事や日常の出来事など様々なエントリーが投稿されています。

気になった方は

ゴキブリ駆除 FCC

検索

トップページから全てのブログにアクセスする事が出来ます。

FCC社員コラム

・タケムーブログ・

○トイレの神様○

以前、トイレの神様という歌が流行りましたね。

実際、トイレには烏枢沙摩明王（うすさまみょうおう）という神様がいるそうです。

元々トイレは、浄化、変身、活力を取り戻す場所とされています。

トイレを綺麗にする事は、心を綺麗にする事なんですね。

斎藤一人さんも、トイレには運気がいっぱいあると言っていました。

そんな事を知ってからは、トイレ掃除をすごく大切にすることになりました。

会社でも、曜日によってトイレ掃除をしておりますが掃除後は、すごく清々しい気持ちになります。

また、大きな商談がある際は、ゲン担ぎとして担当を代わってもらいたいトイレ掃除をやらせてもらっています。

実は、営業のA藤さんにもこの事を話したら、後日トイレ掃除を取り合った事がありました。笑

ちなみにトイレ掃除をすると、5つのメリットがあるそうです。

1つ目 謙虚な人になれる

2つ目 気づく人になれる

3つ目 感動の心を育む

4つ目 感謝の心が芽生える

5つ目 心を磨く

トイレ掃除は素晴らしいですね！

見返りを求めてトイレ掃除をしては意味がありませんから、いつも使用している事に感謝しながら、トイレ掃除をして、心も綺麗にしていければなと思います。

一：春告虫の話：—

春の訪れを知らせる虫は、「てふてふ（蝶）」だと云う。確かに、菜の花の黄色の海の上に舞う「モンシロチョウ」の姿は、何とも長閑（ノドカ）で、平和を感じさせる。然し、今日、こんな風景に接する機会は、激減した。

私が、「虫」と繋りを持つようになった契機は、「ギフチョウ」と云う蝶だったよう思う。

このチョウは、その昔、日本全土に分布する普通種であった。その大きさは、開長が4センチから6センチの中型で、翅は前翅が黄白色と黒の縞じま、後翅は青や赤色の斑紋を持つ、日本の固有種だ。

その生活は、落葉樹林に、年に一回、3月下旬から6月にかけて姿を見せる、里山のチョウである。

幼虫の食草は、カンアオイと云う山地や森林の林床に生育する小型の多年草である。この植物も、日本の固有種である。

このチョウは、明治16年（1883年）に岐阜で採集された事から、この名前が付けられたと云う。

このチョウが「カタクリ」の花が咲き誇る林間に、ちらちらと翔ぶ姿はなんとも存在感があって美しい。

高校一年生の時に、生物部に入り課外活動で、昆虫採集に夢中になった。生物部は、年中行事に一つとして、春三月に、ギフチョウの群棲する浜松市郊外の「都田」と云う、古戦場として有名な「三方ヶ原」の外れの丘陵に採集に出かけた。

所々に陽光の射し込む樹林に、ギフチョウが、ふわりふわりと翔ぶ姿に胸をはずませて追つたものだ。

こんな土地も、今では、市街地と化して、その昔の痕跡を全く残さない。大変な変貌を遂げてしまった。

日本各地は、開発が進み、それに「地球温暖化」も手伝って、春なのに姿を見せない生物が増えている。

今では、昔、採集に行った、日本固有種である、このギフチョウも絶滅が心配される「虫」の一つに数えられていると云う。

この自然界で、生物の「種」が絶えると云う事は、たかが一種と思いがちだが、生物の進化の歴史を眺めると、そんなに簡単な話ではなさそうだ。

これは、生物が生存する地球の「環境異変」を予兆させる、大きな危険信号なのである。これは、直ちに、具体的な数値化が難しいが、人の健康にも微妙に影響していることは、間違いないだろう。

それよりも、「虫」は、平素は気付かないが、人の生活に大きく寄与しているのだ。それは、唐突の感があるが、農業生産の場なのである。

この農業は、人が生きて行くために不可欠な「糧（カテ）」になる植物を育て、それ自体あるいはそれが造り出す産物を作る所業なのである。

実は、この過程で目立たないが、非常に大切な役割を果しているのが、「虫」であると云うと、"何故"と思う人は、少なくないだろう。

多くの植物は、花を咲かせて「実」を成らすが、それを助けているのが、「虫」の一群なのである。

それは、植物の花の蜜を求めて集まる「虫」が、蜜を吸う時に体に花粉を着けて、あちこちの花を訪れる。

これが、植物の受粉を助け、交配結実をさせるのだ。「虫」は、この果実を造るのに、大きく寄与しているのだ。

それは、この「訪花昆虫」と称する虫達が、農業にもたらす利益は、年間に約4,700億円と云う、報告がある。この数千億円と云う金額は、実感としてピンとこないが、虫の役割の大きさを感じさせる。

春を告げる「てふてふ」を始めとして、ハチやその他の虫の働きは、判るが、面白いのは、同じ虫でも時期によって、不都合な時もあることだ。

春を訪れる「てふてふ」は、美しくて風雅であるが、その子供の頃の「幼虫」時代は、作物の"害虫"なのである。

「虫」とは、何とも不思議な生物ではある。

しかし、面白いのは、同じ「虫」でも最初から「悪者」にされる虫も居ることだ。それはハエや蚊である。

これらは「夏告虫」とは云われない差別のされようである。前者は、食中毒をもたらす「バイ菌」を運ぶとして嫌われ、後者はデング熱やジカ熱を媒介するとして怖かれている。

今日の「地球温暖化」は、こんな虫達の異常多発をもたらし、大きな問題なのだ。これから起る「異常気象」は、悪虫達の「異常多発」をもたらす危険があるのである。これからやって来る「虫シーズン」に備え、心の準備をしておきたい。

生活環境の変化は、自宅の小さな庭でも感ずる事が出来る。

数年前には、庭一面に野生の「スミレ」が姿を見せていたが、何時の頃から気付かぬ内に生えなくなってしまった。

また、時季には、メジロが飛来していたが、今では、殆ど来なくなった。

自宅の周辺は、広い農地であったが、今では高層マンションが林立する町と化した。この展開の中で、風向きが変化し、外気温も高くなつた感がする。

環境の変化は、春の到来の様子を変えているようだ。どうしたことか、小さな庭は、今、オオイヌノフグリと云う野草が、花盛りである。

2016 麵産業展

2016 Noodle Industry Fair

2016年4月

13日(水) 14日(木) 15日(金) 開催

「麺食の世界へ」

産業展

10:00~17:00(3日間共通)

東京国際展示場(東京ビッグサイト)
東展示場4ホール

特別招待券送付のご案内

皆様方の御支援とご要頼のおかげを持ちまして、「2016 麵産業展」に出演させて頂く運びとなりました。つきましては本展示会の招待券をお送りさせて頂きます。

時節柄、ご多忙と存じますが、是非弊社の出展ブース(4 C-08)へお立ち寄り下さいませ。
社員一同、心よりご来場をお待ち申し上げております。



2016 麵産業展

2016 Noodle Industry Fair

至りんかい線「国際展示場駅」 至ゆりかもめ「国際展示場正門駅」



開催概要

◇名 称
2016 麵産業展 ~そば・うどん~
<http://www.mensanten.com>

◇テーマ
みんな元気な健康食
~日本の伝統食文化「そば・うどん」~

◇会期
2016年4月13日(水)
14日(木)、15日(金)
10:00~17:00

◇会場
東京国際展示場(東京ビッグサイト)
東展示場4ホール
〒135-0063
東京都江東区有明3-10-1
TEL:03-5530-1111(代表)
URL <http://www.bigsight.jp/>

◇主催
麺産業展実行委員会
一般社団法人日本麺類業団体連合会
全国麺類生活衛生同業組合連合会
東京都麺類協同組合
東京都麺類生活衛生同業組合

生活の豆知識

猫とネズミと人間と

2月22日はにゃんにゃんにゃんの日(猫の日)だったそうです。こちらは1987年に制定された正式な記念日です。また同様に、世界各国にも猫の日はあるのだそうです。

ちなみにワールド・キャット・デイは8月8日だとか。確かに猫と人間には身近な関係があります。

猫を題材としたキャラクター、アニメ、作品は多く存在します。たとえばトムとジェリーは代表的作品の1つではないでしょうか。そのトムとジェリーといえば、猫のトムがネズミのジェリーを追いかけ回すのが印象的です。

このように猫とネズミにも深い関係があります。それも遠い昔から。そしてそれには、猫と人間のつながりにも大きく関係しています。猫が人間に飼われるようになった理由は、ネズミにあるといいます。

時代はおそらく古代エジプト。ある日、山中で生息していたヤマネコが、獲物のネズミを追いかけているうちに、人間の穀物貯蔵庫に現れるようになりました。

人間が大切に貯蔵している穀物には一切手を出さず、食害をもたらすネズミだけを捕食しました。人間はこれを双方にとっての利点だと気づき、家畜化が進んだのです。

現在も一部の農家のご家庭で、ネズミ狩りを目的として猫を飼っている方がいます。ただし、猫にもネズミ狩りの得意・不得意はあります。またネズミを捕食することで、ネコが病気になってしまい可能性も多大にあります。

やはり1番確実で安心なのは、専門駆除業者に依頼することですね☆なにかお困りのことがございましたら是非FCCまでお問い合わせ下さいませ!